2021 年 軽井沢会 講演会

稲葉　俊郎（軽井沢病院　副院長）

◆「屋根のない病院　未来の医療と社会」◆

稲葉　俊郎（いなば　としろう）　プロフィール

1979 年熊本生まれ。医師、医学博士、東京大学医学部付属病院循環器内科助教（2014 ー 2020 年）を経て、軽井沢病院副院長・総合診療科医長、信州大学社会基盤研究所特任准教授、東京大学先端科学技術研究センター客員研究員、東北芸術工科大学客員教授を兼任（山形ビエンナーレ 2020 芸術監督 就任）。【単著】『いのちを呼びさますもの』（2017 年）、『いのちは　のちの　いのちへ』（2020 年）（アノニマ・スタジオ）、『ころころするからだ』（2018 年、春秋社）、『からだとこころの健康学』（2019 年、NHK 出版）【共著】『見えないものに、耳をすます ―音楽と医療の対話』大友良英×稲葉俊郎（2017 年、アノニマ・スタジオ）【翻訳書】「身体のデザインに合わせた自然な呼吸法ーアレクサンダー・テクニックで息を調律する」（医道の日本社、2018 年）　など。
HP：https://www.toshiroinaba.com/

8月 20 日（金）17:00 開演

［ネットライブ配信］ご視聴を希望される会員の方は、開催日前日までに下記メールアドレス宛にお申し込みください。折り返し、視聴用の URL をメール送信いたします。

karuizawakai.office@clear.ocn.ne.jp（軽井沢会　田嶋正晴宛）

ご視聴は、各々の開催日当日のみならず、本年 9 月末までは何度でもご覧いただけるようにいたします。